

2023

4|12

第14号

1・2面 令和4年度全国介護保険・高齢者保健福祉担当課長会議

3・4面 ブロック活動報告

5面 バリアフリー2023 / 福祉用具専門相談員研究大会

6面 衆議院議員厚生労働委員会で古屋氏が質疑

※「知識Plus」「住宅改修事例」は休載させていただきます

令和4年度全国介護保険・高齢者保健福祉担当課長会議資料公表 3・8

厚生労働省の全国介護保険・高齢者保健福祉担当課長会議は、例年、3月上旬に開催される。2023年3月8日に予定されていた同会議は、昨年引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、集合での開催は見送られ、資料の公表のみとなった。

■福祉用具

介護保険制度における福祉用具貸与・販売種目のあり方検討会について

介護保険の福祉用具についての財政制度等審議会における指摘（令和2年11月2日）や、社会保障審議会介護給付費分科会における令和3年度介護報酬改定の議論も踏まえて、「介護保険制度における福祉用具貸与・販売種目のあり方検討会」を開催し、貸与・販売種目の在り方について検討を進めている。

貸与と販売のあり方に加えて、福祉用具貸与等における適正化施策や、安全な利用の促進・サービスの質の向上についても検討している。令和4年9月にはこれまでの議論の整理がまとめられた。その中では、福祉用具貸与と特定福祉用具販売のあり方に関するもののほか、次のような市町村等における福祉用具に関する

取組等についても言及している。

- ・適正化事業によるケアプラン点検や福祉用具貸与・販売調査の充実・強化
- ・市町村等に蓄積されている事故情報等の共有、活用できる仕組みの検討
- ・現に従事している福祉用具専門相談員に対する研修について、自治体の協力

今後も検討を継続し、必要な取組を促進していく。また、各都道府県に対し、検討内容についての理解と管内市町村への周知に努めるとともに、適正化や、安全利用・質の向上に関する施策について、より積極的な取り組みを求めていく。

※検討会には、構成員として本会岩元理事長が参加。

介護保険福祉用具・住宅改修評価検討会について

通信機能等の複合機能を搭載した新たな福祉用具が開発される中、テクノロジーが普及する現状を踏まえた福祉用具の考え方を整理するため、「介護保険福祉用具・住宅改修評価検討会」を開催している。介護職員の働く環境改善に向けた政策パッケージにおいても、福祉用具について最新の技術が的確に反映されるよう、また、在宅での要支援・要介護者の自立促進と介助者の負担軽減に資するものかどうかという観点から、引き続き評価検討を進める。

福祉用具・住宅改修に関する要望等の方法については、厚生労働省ホームページに掲載されていることから、都道府県に対して、管内市町村、福祉用具貸与事業者、関係団体等に加え、産業振興関係部局等と協力して管内の福祉用具製造企業等に周知することを求めている。

※検討会には、構成員として本会岩元理事長が参加。

特定福祉用具販売の種目追加

介護保険における福祉用具の給付対象種目について、令和4年4月より、排泄予測支援機器が特定福祉用具販売の種目として追加された。給付等にあつたての留意事項などが右